

高校入試過去問(名古屋) (R4) 年数学

(100点満点(50分))

1.

(1) $(-2ab)^3 \times \frac{1}{6}a^2b \div \left(-\frac{1}{3}ab^2\right)^2$ を計算せよ。

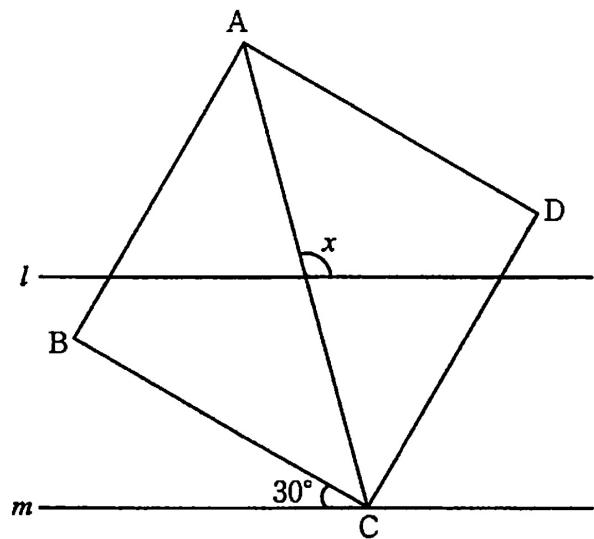
(2) 方程式 $\begin{cases} \frac{2x-5}{3} + y = -2 \\ \frac{x}{2} - \frac{1-y}{4} = 1 \end{cases}$ を解け。

(3) 関数 $y = -\frac{1}{4}x^2$ で、 x の変域を $-2 \leq x \leq a$ とすると、 y の変域は $-4 \leq y \leq b$ となる。このとき、 a 、 b の値をそれぞれ求めよ。

(4) $a(a + b - 1) - b$ を因数分解せよ。

(5) 図のように、平行な 2 直線 l, m と正方形ABCDがある。また、点Cは直線 m 上の点である。

このとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。



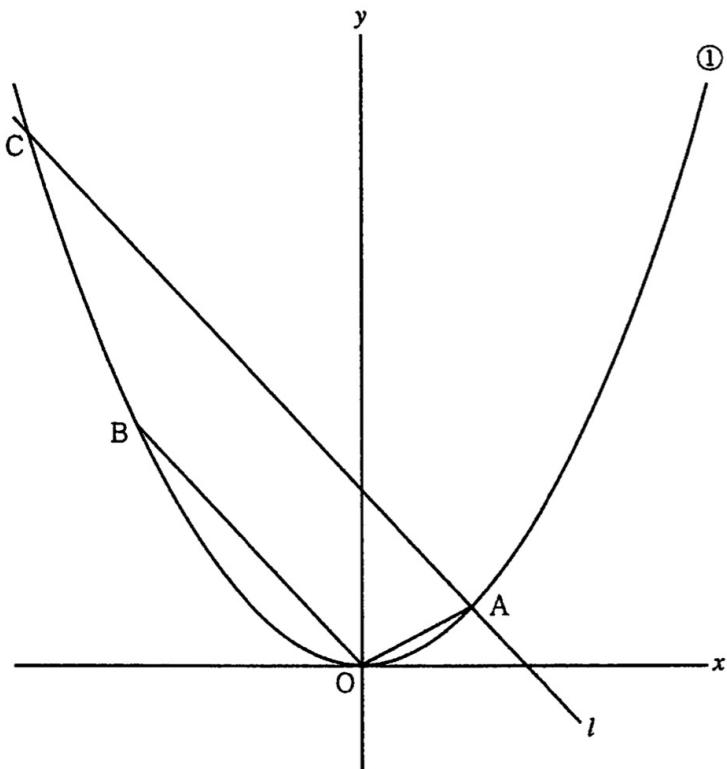
(6) $x + y + z = 9$, $x \geq 1$, $y \geq 2$, $z \geq 3$ を満たす正の整数 x , y , z の組は何通りあるか。

(7) $\sqrt{\frac{45n}{28}}$ が有理数となる正の整数 n のうち、最も小さいものを求めよ。

2.

放物線 $y = \frac{1}{2}x^2$ … ① 上に点O(0, 0), 点A $\left(1, \frac{1}{2}\right)$, 点B(-2, 2)がある。また、点Aを通って、直線OBに平行な直線 l と放物線①の交点のうち、Aと異なる点をCとする。

- (1) 直線 l の式を求めよ。
- (2) 点Cの座標を求めよ。
- (3) $\triangle OAC$ の面積を求めよ。
- (4) 四角形OACBと $\triangle CBD$ の面積が等しくなるような点Dを直線OA上にとるととき、点Dの座標を求めよ。ただし、点Dの x 座標は点Aの x 座標より大きいものとする。



3.

容器Aの中には、10%の砂糖水が40g、容器Bの中には、35%の砂糖水が40g入っている。

いま、容器Aの砂糖水をよくかき混ぜてから x gだけ砂糖水を取り出し、これを容器Bに入れてよくかき混ぜた。さらに、容器Bから $2x$ gの砂糖水を取り出し、容器Aに入れてよくかき混ぜたところ、容器Aには18%の砂糖水ができた。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 容器Aから x gの砂糖水を取り出したとき、容器Aに残っている砂糖水に含まれる砂糖の重さを x を用いた式で表せ。
- (2) 容器Bから容器Aに入れた $2x$ gの砂糖水に含まれる砂糖の重さを x を用いた式で表せ。
- (3) x の値を求めよ。

4.

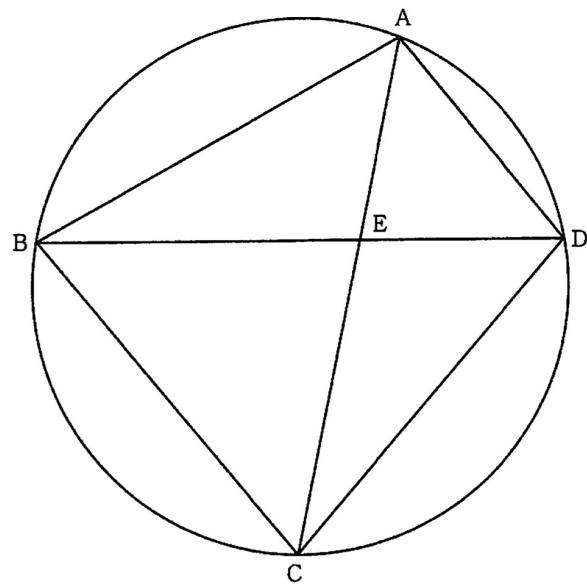
円周上に異なる4点A, B, C, Dがあり、 $\widehat{AB} = \widehat{BC} = \widehat{CD}$ である。

線分ACと線分BDの交点をEとする。AE : EC = 2 : 3, AD = 2cmであるとき、次の問いに答えよ。

(1) $\triangle ABC \sim \triangle AED$ を証明せよ。

(2) ABの長さを求めよ。

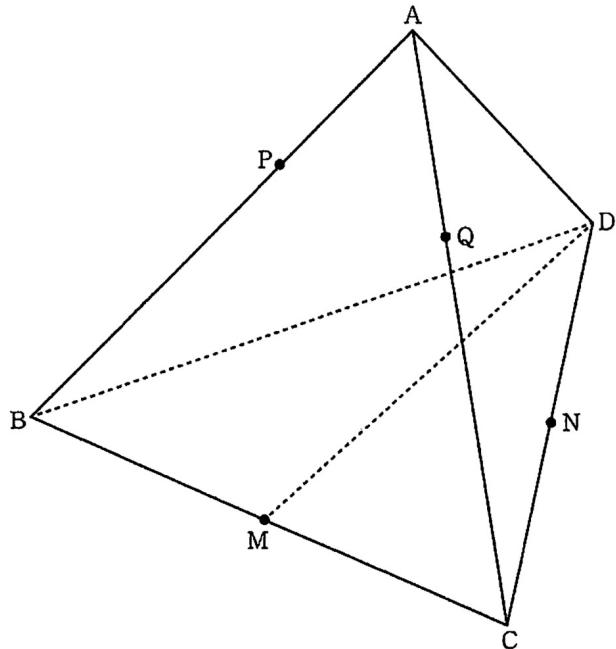
(3) AEの長さを求めよ。



5.

図のように、1辺の長さが6の正四面体ABCDにおいて、辺BC, CDの中点をそれぞれM, Nとする。また、辺AB, AC上にそれぞれ点P, QをAP : PB = AQ : QC = 1 : 2となるようにとる。あとの問い合わせよ。

- (1) 線分AMの長さを求めよ。
- (2) $\triangle AMD$ の面積を求めよ。
- (3) 正四面体ABCDの体積を求めよ。
- (4) 3点P, Q, Nを通る平面でこの正四面体を切るとき、2つに切断された立体のうち、頂点Bを含む方の立体の体積を求めよ。



高校入試過去問(名古屋) (R4)年数学

(100点満点(50分))

1.

$$(1) (-2ab)^3 \times \frac{1}{6}a^2b \div \left(-\frac{1}{3}ab^2\right)^2 を計算せよ。$$

$$\begin{aligned} &= -8a^3b^3 \times \frac{1}{6}a^2b \div \frac{1}{9}a^2b^4 \\ &= -\frac{8a^3b^3 \times a^2b \times 9}{6 \times a^2b^4} = \underline{-12a^3} // \end{aligned}$$

$$(2) \text{ 方程式 } \begin{cases} \frac{2x-5}{3} + y = -2 & \cdots ① \\ \frac{x}{2} - \frac{1-y}{4} = 1 & \cdots ② \end{cases} \text{ を解け。}$$

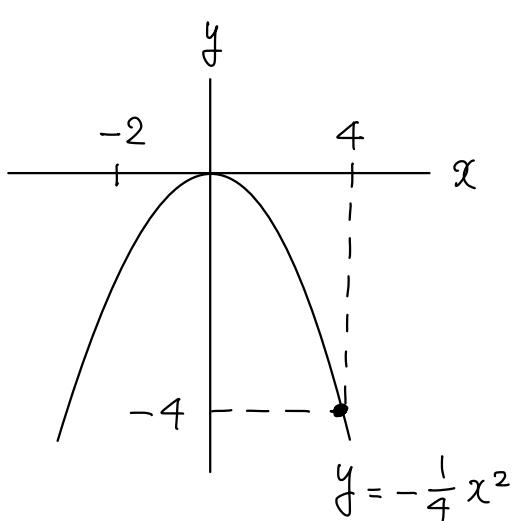
$$① \times 3 - ② \times 4$$

$$\begin{array}{rcl} 2x + 3y = -1 \\ -) 2x + 8y = 5 \\ \hline 2y = -6 \\ y = -3 \end{array}$$

$$\begin{aligned} 2x - 3 &= 5 \\ 2x &= 8 \\ x &= 4 \end{aligned}$$

$$(x, y) = (4, -3) //$$

(3) 関数 $y = -\frac{1}{4}x^2$ で、 x の変域を $-2 \leq x \leq a$ とすると、 y の変域は $-4 \leq y \leq b$ となる。このとき、 a 、 b の値をそれぞれ求めよ。



$x = -2$ のとき

$$y = -\frac{1}{4} \times (-2)^2 = -1 \text{ なる。}$$

最小値 -1 となる。

$\therefore x = a$ で 最小値 -1 をとる。

$$-1 = -\frac{1}{4}a \quad a > 0 \text{ より}$$

$$\underline{a = 4} //$$

最大値は $x = 0$ のとき
 $y = 0$ をとる。

$$\therefore b = 0 //$$

(4) $a(a+b-1)-b$ を因数分解せよ。

$$\begin{aligned} &= a^2 + ab - a - b \quad \cdots \textcircled{A} \\ &= a(a+b) - (a+b) \\ a+b &= M \text{ とおこう} \end{aligned}$$

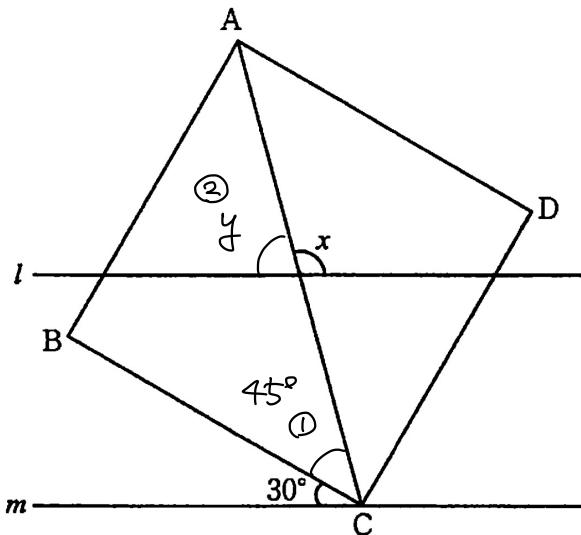
$$\begin{aligned} & aM - M \\ &= M(a-1) \\ &= (a+b)(a-1) \end{aligned}$$

(5) 図のように、平行な2直線 l, m と正方形ABCDがある。また、点Cは直線 m 上の点である。
このとき、 $\angle x$ の大きさを求めよ。

① 正方形の対角線により
 $\angle ACB = 45^\circ$

② $l \parallel m$ の同位角は等しいので
 $\angle y = 45^\circ + 30^\circ$
 $= 75^\circ$

③ $\angle x = 180^\circ - \angle y$
 $= 180^\circ - 75^\circ = 105^\circ$



(6) $x+y+z=9$, $x \geq 1$, $y \geq 2$, $z \geq 3$ を満たす正の整数 x, y, z の組は何通りあるか。

(i) $x=3$ のとき $x+y=6$

$$(x, y) = (1, 5) (2, 4) (3, 3) (4, 2)$$

(ii) $x=4$ のとき $x+y=5$ $(x, y) = (1, 4) (2, 3) (3, 2)$

(iii) $x=5$ のとき $x+y=4$ $(x, y) = (1, 3) (2, 2)$

(iv) $x=6$ のとき $x+y=3$ $(x, y) = (1, 2)$ 以上より 10通り

(7) $\sqrt{\frac{45n}{28}}$ が有理数となる正の整数 n のうち、最も小さいものを求めよ。

素因数分解すると、 $45 = 3^2 \times 5$, $28 = 2^2 \times 7$

$$\sqrt{\frac{45n}{28}} = \frac{3}{2} \sqrt{\frac{5n}{7}}$$

分母の7を約分し、 $\sqrt{5}$ の $\sqrt{}$ を外す
ために $n = 5 \times 7 = 35$

2.

放物線 $y = \frac{1}{2}x^2$ の上に点O(0, 0), 点A(1, $\frac{1}{2}$), 点B(-2, 2)がある。また、点Aを通って、直線OBに平行な直線 l と放物線①の交点のうち、Aと異なる点をCとする。

- (1) 直線 l の式を求めよ。
- (2) 点Cの座標を求めよ。
- (3) $\triangle OAC$ の面積を求めよ。
- (4) 四角形OACBと $\triangle CBD$ の面積が等しくなるような点Dを直線OA上にとるととき、点Dの座標を求めよ。ただし、点Dの x 座標は点Aの x 座標より大きいものとする。

(1) l は OB に平行で
A(1, $\frac{1}{2}$) を通る
直線 なので

$$y = -x + b$$

$$\frac{1}{2} = -1 + b$$

$$y = -x + \frac{3}{2}$$

(2) C は l と (1) の
直線 の交点なので

$$\begin{cases} y = \frac{1}{2}x^2 \\ y = -x + \frac{3}{2} \end{cases}$$

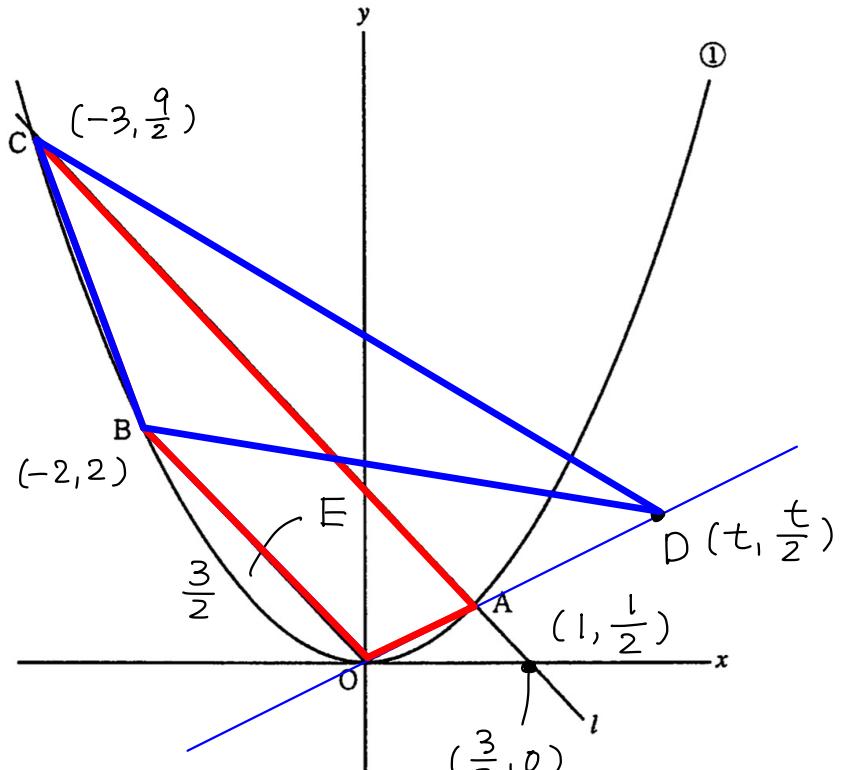
$$\frac{1}{2}x^2 + x - \frac{3}{2} = 0$$

$$x^2 + 2x - 3 = 0$$

$$(x+3)(x-1) = 0$$

$$x = -3, 1$$

$$C(-3, \frac{9}{2})$$

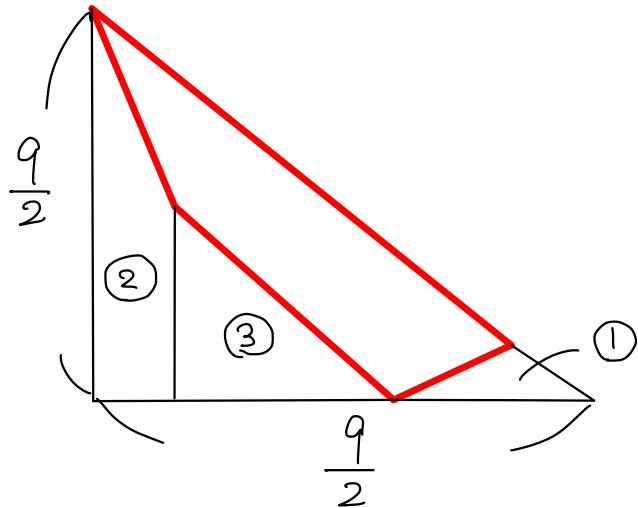


$$(3) \triangle OAC = \triangle OEA + \triangle OEC$$

$$= \frac{3}{2} \times 1 \times \frac{1}{2} + \frac{3}{2} \times 3 \times \frac{1}{2}$$

$$= \frac{3}{4} + \frac{9}{4} = \underline{\underline{3}}$$

- (4) 四角形OACBと△CBDの面積が等しくなるような点Dを直線OA上にとるとき、点Dの座標を求めよ。ただし、点Dのx座標は点Aのx座標より大きいものとする。

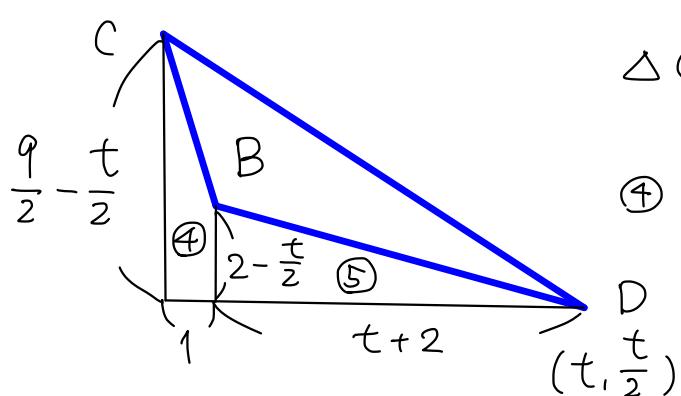


$$\text{四角形 } OACB =$$

$$\frac{9}{2} \times \frac{9}{2} \times \frac{1}{2} - \underbrace{\frac{3}{2} \times \frac{1}{2} \times \frac{1}{2}}_{(1)}$$

$$- \underbrace{(2 + \frac{9}{2}) \times 1 \times \frac{1}{2}}_{(2)} - \underbrace{2 \times 2 \times \frac{1}{2}}_{(3)}$$

$$= \frac{9}{2}$$



$$\triangle CBD = (t+2)(\frac{9}{2} - \frac{t}{2}) \times \frac{1}{2}$$

$$\stackrel{(4)}{\rightarrow} \left\{ (2 - \frac{t}{2}) + (\frac{9}{2} - \frac{t}{2}) \right\} \times 1 \times \frac{1}{2}$$

$$- (t+2)(2 - \frac{t}{2}) \times \frac{1}{2}$$

$$\stackrel{(5)}{\rightarrow} = \frac{3}{2}t + \frac{3}{2}$$

$$\frac{3}{2}t + \frac{3}{2} = \frac{9}{2}$$

$$t = 2$$

$$D(t, \frac{t}{2}) = D(2, 1)$$

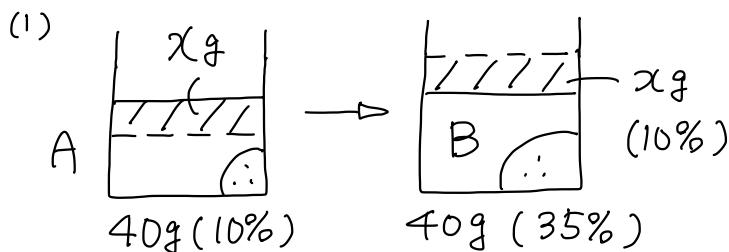
//

3.

容器Aの中には、10%の砂糖水が40g、容器Bの中には、35%の砂糖水が40g入っている。

いま、容器Aの砂糖水をよくかき混ぜてから x gだけ砂糖水を取り出し、これを容器Bに入れてよくかき混ぜた。さらに、容器Bから $2x$ gの砂糖水を取り出し、容器Aに入れてよくかき混ぜたところ、容器Aには18%の砂糖水ができた。このとき、次の問いに答えよ。

- (1) 容器Aから x gの砂糖水を取り出したとき、容器Aに残っている砂糖水に含まれる砂糖の重さを x を用いた式で表せ。
- (2) 容器Bから容器Aに入れた $2x$ gの砂糖水に含まれる砂糖の重さを x を用いた式で表せ。
- (3) x の値を求めよ。



Aの容器に残っている量は
 $40-x$ g。
濃度は10%のままなので
砂糖の重さは

$$(40-x) \times \frac{10}{100}$$

$$= 4 - \frac{1}{10}x \text{ (g)}$$

(2)

砂糖

$$40 \times \frac{35}{100} + x \times \frac{10}{100}$$

$$= 14 + \frac{1}{10}x \text{ (g)}$$

① 濃度 = $(14 + \frac{1}{10}x) \div (40 + x) \times 100 = \frac{10x + 1400}{40 + x}$

② $2x$ gに含まれる砂糖の量は

$$2x \times \frac{10x + 1400}{40 + x} \div 100 = \frac{2x}{40+x} (\frac{1}{10}x + 14) \text{ (g)}$$

(3) 最終的にAの濃度は18%なので、砂糖は、

$$(x+40) \times \frac{18}{100} = \frac{9x+360}{50} \text{ (g)} \quad \text{これは (1)+(2) と等しいので}$$

$$(4 - \frac{1}{10}x) + \frac{2x}{40+x} (\frac{1}{10}x + 14) = \frac{9x+360}{50}$$

両辺 $\times 100(40+x)$

$$100(40+x)(4 - \frac{1}{10}x) + 200x(\frac{1}{10}x + 14) = 2(9x+360)(40+x)$$

整理して $x^2 - 170x + 1600 = 0 \quad (x-10)(x-160) = 0 \quad x = 10, 160$

$\therefore 10$ g

4.

円周上に異なる4点A, B, C, Dがあり、 $\widehat{AB} = \widehat{BC} = \widehat{CD}$ である。

線分ACと線分BDの交点をEとする。AE : EC = 2 : 3, AD = 2cmであるとき、次の問いに答えよ。

(1) $\triangle ABC \sim \triangle AED$ を証明せよ。

(2) ABの長さを求めよ。

(3) AEの長さを求めよ。

(1) $\triangle ABC \sim \triangle AED$ で

弦BA = 弦BC なので

$\angle BAC = \angle ACB$

\widehat{AB} の円周角は等しいので

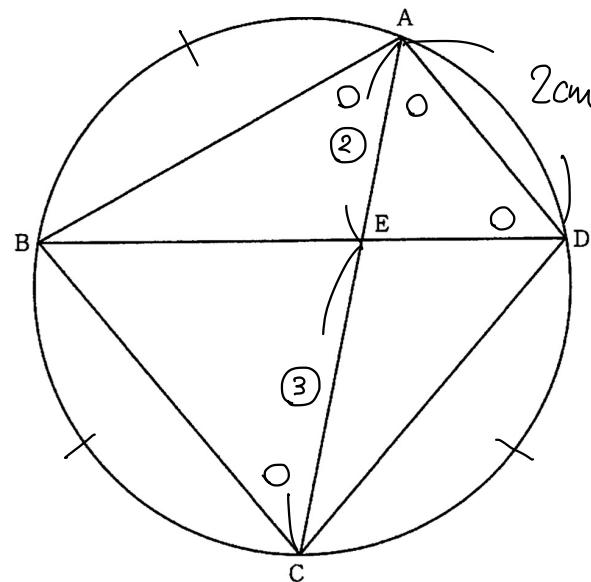
$\angle ACB = \angle ADE \dots \textcircled{1}$

同じ長さの弦の円周角

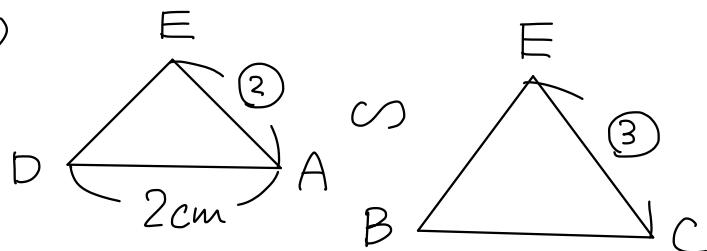
は等しいので

$\angle BAC = \angle EAD \dots \textcircled{2}$

①, ②より 2組の角がそれぞれ等しいので $\triangle ABC \sim \triangle AED$



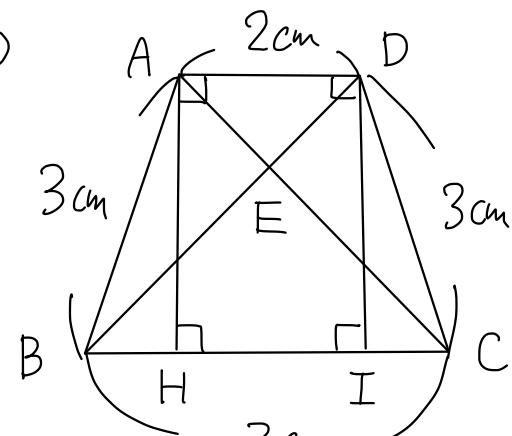
(2)



これより $BC = 3\text{cm}$

$AB = BC = 3\text{cm}$

(3)



$AE : EC = 2 : 3$ なので

$$AE = \frac{2}{5}\sqrt{15} \text{ cm}$$

$$\begin{aligned} AC &= \sqrt{AH^2 + HC^2} \\ &= \sqrt{\frac{35}{4} + \frac{25}{4}} = \frac{2\sqrt{15}}{2} = \sqrt{15} \end{aligned}$$

$$\left(\begin{aligned} AH &= \sqrt{AB^2 - BH^2} \\ &= \sqrt{9 - \frac{1}{4}} = \frac{\sqrt{35}}{2} \\ HC &= \frac{5}{2} \end{aligned} \right)$$

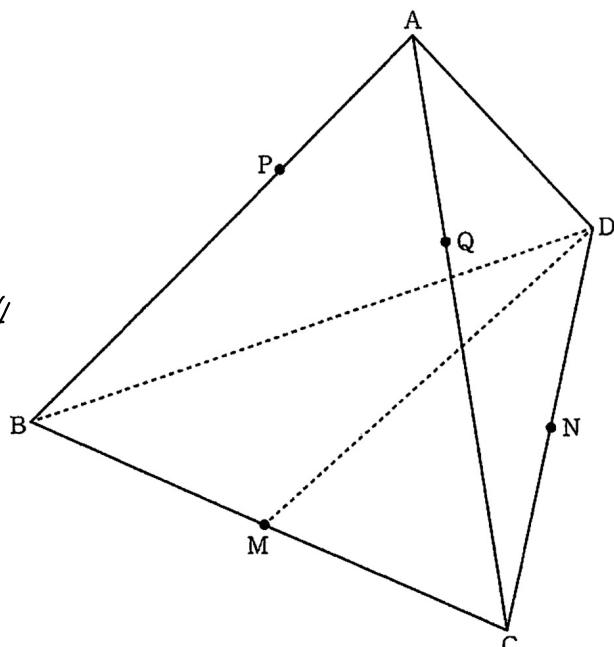
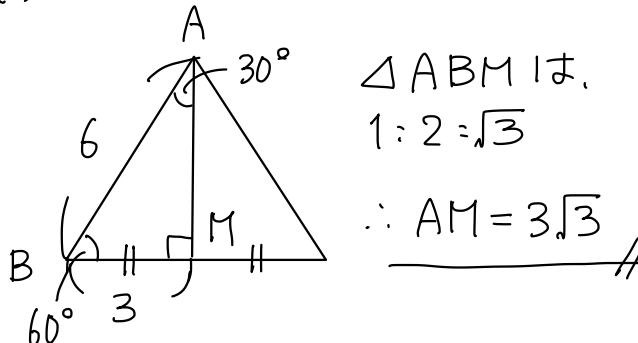
//

5.

図のように、1辺の長さが6の正四面体ABCDにおいて、辺BC, CDの中点をそれぞれM, Nとする。また、辺AB, AC上にそれぞれ点P, QをAP : PB = AQ : QC = 1 : 2となるようにとる。あとの問い合わせよ。

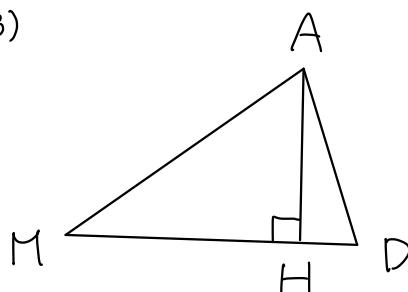
- (1) 線分AMの長さを求めよ。
- (2) $\triangle AMD$ の面積を求めよ。
- (3) 正四面体ABCDの体積を求めよ。
- (4) 3点P, Q, Nを通る平面でこの正四面体を切るとき、2つに切断された立体のうち、頂点Bを含む方の立体の体積を求めよ。

(1)



$$\begin{aligned}
 & \text{(2)} \quad \text{Diagram shows triangle AMD with side AD = 3, MD = 3, and AM = } 3\sqrt{3}. \\
 & \quad \text{Handwritten note: } \sqrt{27 - 9} = 3\sqrt{2} \\
 & \quad \triangle AMD = AD \times MD \times \frac{1}{2} = 9\sqrt{2}
 \end{aligned}$$

(3)



$$\begin{aligned}
 \triangle AMD &= MD \times AH \times \frac{1}{2} \\
 9\sqrt{2} &= 3\sqrt{3} \times AH \times \frac{1}{2} \\
 AH &= \frac{18\sqrt{2}}{3\sqrt{3}} = 2\sqrt{6}
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 \text{正四面体 } ABCD &= \text{底面積 } \triangle BCD \times AH \times \frac{1}{3} \\
 &= 6 \times 3\sqrt{3} \times \frac{1}{2} \times 2\sqrt{6} \times \frac{1}{3} = 18\sqrt{2}
 \end{aligned}$$

(4) 3点P, Q, Nを通る平面でこの正四面体を切るとき、2つに切断された立体のうち、頂点Bを含む方の立体の体積を求めよ。

求める立体の体積

$$= \triangle RMS \times \frac{PQ + LN + BC}{3}$$

• $\triangle RMS$

$$= \frac{1}{2} MD \times \frac{2}{3} AH \times \frac{1}{2}$$

$$= \frac{3\sqrt{3}}{2} \times \frac{2}{3} \times 2\sqrt{6} \times \frac{1}{2}$$

$$= 3\sqrt{2}$$

• $PQ = \frac{1}{3} BC = \frac{1}{3} \times 6 = 2$

• $LN = \frac{1}{2} BC = \frac{1}{2} \times 6 = 3$

• $BC = 6$

$$\therefore \text{体積} = 3\sqrt{2} \times \frac{2+3+6}{3} = \underline{\underline{11\sqrt{2}}}$$

